



教育目標 つよく かしこく あたたかく



しなやかに育つ「ひがしその木」

目指す生徒(子ども)像「曽野木の子」(小中共通)

「誇り」

「創造力」「向上心」 「思いやり」「協調性」



- 曽野木への誇りと自分へ の誇り(頂)
- これからを生きる子どもた ちに大切な力(中心)
- 生きていく基礎となる大切 な力(土台)

能かな学刀の育切

畳かな心の育成

思いやりの心をもってかかわる子

【そのために大切にすること】

- ・「言葉」を大切にする子ども ・「自分がされていやなことはしな
- い、言わない」学級風土の徹底 ・かかわりの中で自己肯定感を高め ていく支持的風土の醸成
- ・ふわふわカード、褒め言葉 のシャワーの活用。



進んで学び学力を伸ばす子

【そのために大切にすること】

- ・自分の考えをもって、自分を表現 する授業
- ・かかわり合いやふり返りを大事にし、学びを自覚
- できる授業 ・ITC, 思考ツールの活用



特別支援教育の充実

ひとりひとりに合った学びの実現

【そのために大切にすること】

- ・個の特性に合わせた適切な支援 を一貫して行う体制の確立
- ·東曽野木小の UDL の 推進。



心身ともに健康な体をつくる子

将来につながる健全な心と体、基本的な生活習慣の育成そのために大切にすること

- ・児童の実態に合わせた効果的な運動を取り入れた、バランスのよい運動能力の育成・自分に合った目標の設定とその実現に向けた取組の継続・家庭と連携した基本的な生活習慣の定着

家庭との連携

- ・気持ちよいあいさつや言葉遣いの育成
- ・礼儀やマナーなどの育成
- ・基本的な生活習慣の定着
- ・健康・安全意識の向上
- ・言動に責任がもてる正しい判断力の育成

国や市の方向性

- ・ 学習指導要領から
- ・新潟市教育ビジョン第4次実施計画から ・R5年度新潟市立学校園教育の推進から



東曽野木小コミュニティスクール

- ◇わんフレ(東曽野木小学校 ふれあいスクール)
- ◇地域に学ぶ生活科・総合的 な学習
- ◇地域と学校パートナーシ ップ事業の推進

- ◇安心安全な体制づく (見守り・サポート活動)
- ◇ P T A 活動, 育成協, コミュニティ協議会と の活動
- ◇学習資源 (ひと・もの) の発掘
- ◇地域の一員とし ての自覚の醸成